

**千葉市美術館企画展「開館30周年・千葉開府900年記念 千葉美術散歩」**  
**～千葉市ゆかりの作家・作品で明治から現在までの千葉市域のアートシーンを検証～**

千葉市美術館では、企画展「開館30周年・千葉開府900年記念 千葉美術散歩」を以下のとおり開催しますので、お知らせします。

本展は、市美術館の開館30周年に合わせ、コレクションの柱の1つである「千葉市を中心とした房総ゆかりの作家」を取り上げ、約300点の作品・資料で千葉市美術館が建つ千葉市域のアートシーンを考えます。開催に先立ち、10月31日（金）14：00から記者の皆さまへの説明会を実施しますので、ぜひ取材にお越しください。

また、11月1日（土）に「千葉市美術館開館30周年記念式典・千葉美術散歩開会式」を開催しますので、併せてお知らせします。

**1 会期**

令和7年11月1日（土）～令和8年1月8日（木）  
休室日 11月4日（火）、10日（月）、17日（月）、25日（火）、  
12月1日（月）、8日（月）、15日（月）、22日（月）、  
12月28日（日）～1月3日（土）、5日（月）

**2 会場**

千葉市美術館（中央区中央3-10-8）

**3 主催**

千葉市美術館

**4 ポイント**

**◆ビゴの稲毛、田中一村の千葉寺、無縁寺心澄の都川…千葉ゆかりの作家とその絵画作品で千葉の美術地図を描きだす**

千葉市美術館は1995年11月3日に開館し、本年度で開館30周年を迎えます。1万点を超えるコレクションの中で、本展では「千葉市を中心とした房総ゆかりの作家」に着目し、千葉ゆかりの作家とその絵画作品で千葉の美術地図を描きだします。日本美術研究のために来日したジョルジュ・ビゴは、明治時代に観光地や保養地として知られ、著名な文学者や画家たちも訪れた稲毛の様子を伝え、田中一村（1908-77）は地域の支援者と交流しながら千葉寺町の牧歌的な風景を描き、千葉の美術界のために尽力した無縁寺心澄（1905-45）は都川や図書館など千葉市内の風景を多く水彩画に残しました。これらの作品・資料約300点を通して千葉市域のあゆみと展示を織り交ぜ、社会状況とアートシーンをつなげて紹介します。

※田中一村の奄美時代の大作「アダンの海辺」（個人蔵・千葉市美術館寄託）は常設展「千葉市美術館コレクション選」にて12月2日（火）～令和8年2月1日（日）の期間展示します。

**◆旧制千葉中学校における美術教育を紹介**

県立千葉高等学校の前身である旧制千葉中学校にて明治30年から図画教師として美術を教えた堀江正章（1859-1932）は、明治11年に工部美術学校に入学し、イタリ

ア人教師サン・ジョヴァンニに学んだ近代洋画家の先駆けとなる人物でした。多くの後進を育て、柳敬助、大野隆徳、菅谷元三郎、板倉鼎、遠藤健郎ら千葉ゆかりの画家を輩出しました。本展では堀江の作品を東京藝術大学よりお借りするほか、堀江に学んだこれらの学生の作品など28点を県立千葉高等学校よりお借りし、展示します。

#### ◆建築家・大谷幸夫による美術館の建物にも注目

千葉市美術館の建築を設計した大谷幸夫（1924-2013）は、丹下健三研究室に所属し、自身の主な作品として国立京都国際会館や沖縄コンベンションセンターを手掛け、日本のモダニズム建築を代表する建築家です。大谷はかつて川崎銀行千葉支店として使われていた建物を新しい建築で包み込むように保存する方法を提案し、現在美術館の1階にある「さや堂ホール」が誕生しました。本展では大谷の仕事や美術館建設当時の資料などを紹介し、千葉という「場」と千葉市美術館について考えます。

### 5 観覧料

一般 1,200円（960円）、大学生 700円（560円）

※小・中学生、高校生および障害者手帳をお持ちの方とその介護者1人は無料

（ ）内は前売券、市内在住65歳以上の方の料金

※前売券は、ローソンチケット（Lコード 36008）、セブンイレブン（セブンチケット）、千葉都市モノレール「千葉みなと駅」「千葉駅」「都賀駅」「千城台駅」の窓口にて10月31日（金）まで販売（11月1日（土）以降は当日券販売）

※11月3日（月・祝）は30周年の開館記念日につき観覧無料

※金・土曜日の18：00以降はナイトミュージアム割引により観覧料半額

### 6 千葉市美術館開館30周年記念式典・千葉美術散歩開会式

（1）日時

11月1日（土）9：30～10：00

（2）場所

千葉市美術館 1階さや堂ホール

（3）内容

来賓の方々とともに開館30周年を記念してテープカットを行います。

### 7 関連イベント

美術館の建築についての記念講演会や街歩きイベント、新春の獅子舞、担当学芸員によるギャラリートークなどを開催します。（詳細は別紙参照）

#### 「開館30周年・千葉開府900年記念 千葉美術散歩」披露説明会

1 日時

10月31日（金）14：00から

2 場所

千葉市美術館 8階展示室

3 内容

展覧会や主な展示作品の見所について担当学芸員から説明します。

#### <本件に関するお問い合わせ先>

千葉市美術館 担当学芸員 西山 純子  
広報担当 磯野 愛

電話 043-221-2311

FAX 043-221-2316

E-Mail isono@ccma-net.jp